

ぬれ張力試験用混合液

Wetting tension test mixture



Kanto Reagents

プラスチック-フィルム及びシート-ぬれ張力試験方法（JIS K 6768）に基づいた試験用混合液として、「ぬれ張力試験用混合液」33品目を発売開始いたします。本混合液は、水、メタノール、ホルムアミド、エチレングリコールモノエチルエーテルを段階的に混合して調製いたしました。本試験は温度によって影響を受けやすいため所定の標準試験室雰囲気下（温度23℃、相対湿度50%）でぬれ張力試験用混合液が使用されています。ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

● 製品レンジ

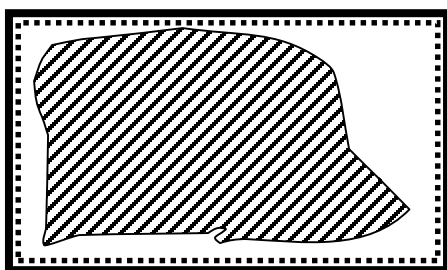
製品名	規格	包装	価格(¥)	製品番号
ぬれ張力試験用混合液 22.6 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45007-96
ぬれ張力試験用混合液 25.4 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45008-96
ぬれ張力試験用混合液 27.3 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45009-96
ぬれ張力試験用混合液 30.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45010-96
ぬれ張力試験用混合液 31.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45011-96
ぬれ張力試験用混合液 32.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45012-96
ぬれ張力試験用混合液 33.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45013-96
ぬれ張力試験用混合液 34.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45014-96
ぬれ張力試験用混合液 35.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45015-96
ぬれ張力試験用混合液 36.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45016-96
ぬれ張力試験用混合液 37.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45017-96
ぬれ張力試験用混合液 38.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45018-96
ぬれ張力試験用混合液 39.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45019-96
ぬれ張力試験用混合液 40.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45020-96
ぬれ張力試験用混合液 41.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45021-96
ぬれ張力試験用混合液 42.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45022-96
ぬれ張力試験用混合液 43.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45023-96
ぬれ張力試験用混合液 44.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45024-96
ぬれ張力試験用混合液 45.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45025-96
ぬれ張力試験用混合液 46.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45026-96
ぬれ張力試験用混合液 48.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45027-96
ぬれ張力試験用混合液 50.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45028-96
ぬれ張力試験用混合液 52.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45029-96
ぬれ張力試験用混合液 54.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45030-96
ぬれ張力試験用混合液 56.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45031-96
ぬれ張力試験用混合液 58.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45032-96
ぬれ張力試験用混合液 59.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45033-96
ぬれ張力試験用混合液 60.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45034-96
ぬれ張力試験用混合液 61.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45035-96
ぬれ張力試験用混合液 62.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45036-96
ぬれ張力試験用混合液 63.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45037-96
ぬれ張力試験用混合液 64.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45038-96
ぬれ張力試験用混合液 65.0 mN/m	ぬれ張力試験用	50 mL	2,400	45039-96

<参考情報>

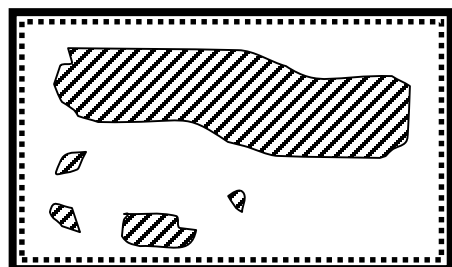
ぬれ張力試験方法は、JIS K 6768（ポリエチレン及びポリプロピレンフィルムのぬれ試験方法）で規定されていましたが、ISO国際規格に整合させるために、ISO 8296：1987を基礎にして1999年に改正されました。この改正により、ポリエチレン及びポリプロピレンフィルムだけではなくプラスチックフィルム及びシート全般に適用できる試験方法となっております。

<ぬれ判定の仕方>

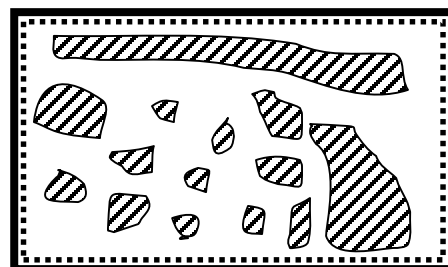
- 1) 試料が試薬でぬれているかどうかは、試薬を塗布して2秒経過した時点での液膜の中央部の状態で判定します。塗布した液膜が元の状態を維持しているときは“ぬれている”、液膜が破れているときは“ぬれていない”と判定します。
- 2) 塗布2秒後の液膜の状態が、破れていなくても塗布直後の状態を維持していない場合は、“ぬれていること”にはなりません。塗布液量が多い場合や少し収縮することがあるため、表面張力の異なる試薬で繰り返し試験をする必要があります。



ぬれている



ぬれていない



ぬれていない

 関東化学株式会社

試薬事業本部 試薬部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

TEL: 03-6214-1090

HP: <https://www.kanto.co.jp>